

意識変容・行動変容に関する指標	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度目標
定期健康診断受診率	99.7%	100%	100%	100%
要治療／精密検査受診率	47.3%	49.4%	50.4%	55%
特定保健指導実施率（初回面談実施率）	—	—	43.8%	45%
ストレスチェック受検率	88.0%	99.4%	99.9%	100%
ストレスチェック医療職との面談率	—	1.0%	1.3%	—
適正体重比率	56.1%	56.6%	55.9%	60.0%
運動習慣比率	22.5%	24.3%	27.1%	30.0%
喫煙者率	26.6%	22.9%	22.8%	22%
がん検診受診率	35.0%	45.5%	46.8%	50%
アブセンティーズム（率）※1	2.1%	2.0%	2.6%	2.0%
傷病の休職率	—	—	1.2%	—
プレゼンティーズム※2	—	—	83.1%	85%
エンゲージメントスコア※3	23%	33%	30%	50%
日本健康マスター検定保有人数	—	1,039人	1,810人	2,200人
労働災害の発生状況（度数率）※4	0	0	0	0
労働災害の発生状況（強度率）※5	0	0	0	0

※2024年度目標

※労災による休業なし

※労災による休業なし

※1. 年度中に一度でも長期欠勤・休職した社員の比率。

※2. SPQ（東大1項目版）を用い、直近4週間の自身の仕事の出来（0～100%）を評価。数値は全体平均値。

※3. エンゲージメントサーベイで「エンゲージメントしている」と回答した実測値。

※4. 度数率=（労働災害による死傷者数÷延べ労働時間数）×1,000,000 で計算。延べ労働時間は実労働時間を使用。

※5. 強度率=（労働損失日数÷延べ労働時間数）×1,000 で計算。

労働損失日数は、死亡・重篤＝7,500日、一時労働不能＝暦日の休業日数に300/365を乗じた日数。